

# 硬質地盤クリア工法



▲ 構造物に近接 (離隔1.0m) して施工可能

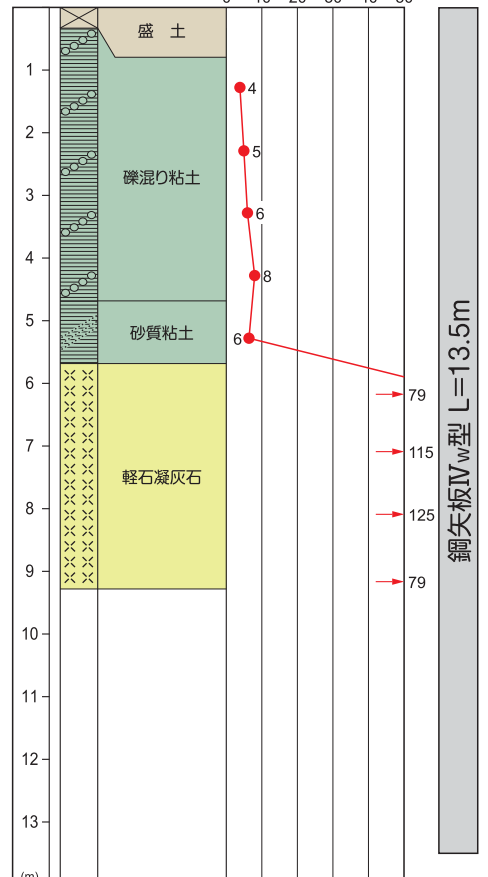


▲ 道路拡幅工事

## ▼ 工事概要

工事名	地道改2-A03号 大衡舗装新設 (その2) 工事		
施工場所	宮城県 黒川郡 大衡村 大衡 地内		
発注者	宮城県仙台土木事務所		
施工業者	後藤工業 株式会社	圧入業者	株式会社 技研施工
区分	オーガ併用圧入	施工期間	平成21年3月
施工機械	スーパークラッシュSCU-600M		
工事目的	道路擁壁		
型式・寸法	鋼矢板IV <sub>w</sub> 型 L=12.0~13.5m n=64枚		
特長・効果	① 換算N値125の軽石凝灰岩層への鋼矢板圧入施工 ② 軽量コンパクトな機体が既設矢板と一体化しているため、周囲への威圧感を低減し安全確実に施工が可能。 ③ 周辺施設に対して、振動・騒音による悪影響を与えず施工が可能 ④ 鋼矢板を本設構造物(道路擁壁)として施工 ※ NETIS登録番号 (新技術情報提供システム):CB-980118-V		

## ▼ 土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。